

2017年7月4日

各 位

旭化成株式会社

キュプラ繊維「ベンベルグ」の Textiles India 2017 展への出展のご報告

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小堀 秀毅）の繊維事業本部では、このたび、インド グジャラート州の州都ガンディーナガルで開催された Textiles India 2017 展に、キュプラ繊維「ベンベルグ」を出展しましたので、お知らせいたします。

今回の展示では、40年以上にわたるインドでの「ベンベルグ」事業活動について、「ベンベルグ」が環境に優しい素材であること等を紹介しました。当社ブースには、Irani（イラニ）インド繊維大臣をはじめ、曾根在インド大使館経済公使などがご来場いただき、高い評価をいただきました。

インドにおける「ベンベルグ」のプロモーション活動はこれまで、顧客である織布メーカー約70社を日本に招いた技術交流会やインドのテキスタイル産地でのセミナーの開催等を中心に行ってきました。一方、インド経済の成長と富裕層人口の増加に伴い、消費者の衣料品に対する嗜好は多様化してきており、また、素材の環境に与える影響、その素材を製造するメーカー自身の環境保護に対する姿勢を問う声も年々強まっています。こうしたビジネスを取り巻く環境の変化を受けて、当社のプロモーション活動も、より川下に向けたものにするとともに、素材自体の環境に与える影響のみならず、環境保護、社会貢献に対する企業としての取り組み姿勢を示していく必要があると認識しています。

当社は、今後ともこうした活動を続けながら、インド経済の成長とともにさらなる事業拡大を図ってまいります。



来場の様子（右から2人目がイラニ大臣）



1. 開催概要

(1) 日 時：2017年6月30日（金）～7月2日（日）9:30～18:00

(2) 場 所：グジャラート州 ガンディーナガル マハトマ・マンディア（大型展示施設）

2. 出展概要

(1) 国連開発計画『ビジネス行動要請（BCtA）』*1への参加について

当社は、「ベンベルグ」事業のインドでの原料調達から最終製品に至るまでのバリュー・チェーンにおいて、現地の生産者や将来のファッション業界を担う若者の育成、能力向上の支援などに取り組み、国連開発計画が主導するBCtAに昨年5月より参加しています。

<主な取り組み>

- ①デリンティング*2 : インド国内の4社に対して設備を無償貸与し、技術支援を行いながら、コットンリンターの長期、安定購入の契約を行っています。
- ②学校教育支援 : 繊維省管轄下の国立校2校に対して教育支援、教材提供等を行っています。
- ③産地技術支援 : 産地の織布メーカー、染工場に対して技術サポートを行っています。

*1 国連開発計画『ビジネス行動要請（BCtA）』とは

2008年に発足した、国連開発計画（UNDP）をはじめ5つの開発機関・政府が主導する、民間企業によるコアビジネスを通じた『持続可能な開発目標（SDGs）』への貢献の促進を目的とした取組み。これまでに中小企業から多国籍企業まで世界各国の130社以上がBCtAに答え、低所得層を生産者・労働者・消費者としてバリュー・チェーンに取り込み、これらの人々の生活を向上するビジネスを進めています。

*2 「ベンベルグ」の原料であるコットンリンターを綿実から取得する工程。

(2) 環境認証、エコロジーについて

世界的な環境保護に対する関心の高まりに対応するため、「ベンベルグ」は昨年から下記の認証、評価の取得を行っています。今後も適切な認証の取得、環境負荷の軽減に取り組んでまいります。

- ①GRS 認証取得 : オランダの大手認証機関 ControlUnion が認証する Global Recycled Standard (GRS) を今年取得。
- ②INNOVHUB - SSI 認証取得 : イタリアの認証機関 INNONHUB - SSI から、Biodegradable（生分解繊維）である認証を昨年取得。
- ③LCA 評価 : 環境負荷の少ない商品の開発や設計を検討し、評価する手法。昨年、国際的な認証機関 ICEA より評価受ける。
- ④その他 : OEKO-TEX、ISO14001、ECO MARK なども取得。

(3) 民族衣装、カジュアル衣装への展開について

インド経済の成長と富裕層の人口増加に伴い、消費者の衣料品に対する嗜好は多様化してきています。

①伝統的な民族衣装 : 40年以上にわたり、女性用民族衣装（サリー、デュパタ）の原料として使用されております。「ベンベルグ」は市場においてシルクに次ぐ高級素材として、その高い品質がユーザーの絶大な信頼を得ています。

②カジュアル衣料 : 消費者の嗜好の多様化、経済のグローバル化に伴い、伝統的な民族衣装ではなく、よりカジュアルな服装を好む女性も増えてきています。当社では「ベンベルグ」を使った衣料素材の開発を織布メーカー、染工場とともに積極的に推進しています。

※「 」は旭化成の登録商標です。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

広報室 TEL : 03-3296-3008

繊維事業本部 ベンベルグ事業部 ベンベルグ第二営業部 TEL : 06-7636-3497